山梨県立あけぼの支援学校　グランドデザイン

学校教育目標

「いきいきと」を校訓とし、教育と医療・福祉が密接に結びついた特色ある教育を実現し、質の高い自立と社会参加に向けて可能性を最大限に引き出す教育を行う。

学部教育目標

学校教育目標を達成するために、各学部での指導を積み上げ、小・中・高等部の一貫した指導を行います。

高等部	○社会でより良く生きていくために、個性を生かし能力の向上を図る。
中学部	○生活習慣の確立を図るとともに、自己の心身への関心を高め、コミュニケーション能力を培う。
小学部	○健康状態を的確に把握し、生活のリズムを整えて、体調の安定を図る。 ○個々の実態に応じた、基礎的・基本的な学力の定着と向上を図る。

めざす児童生徒の姿

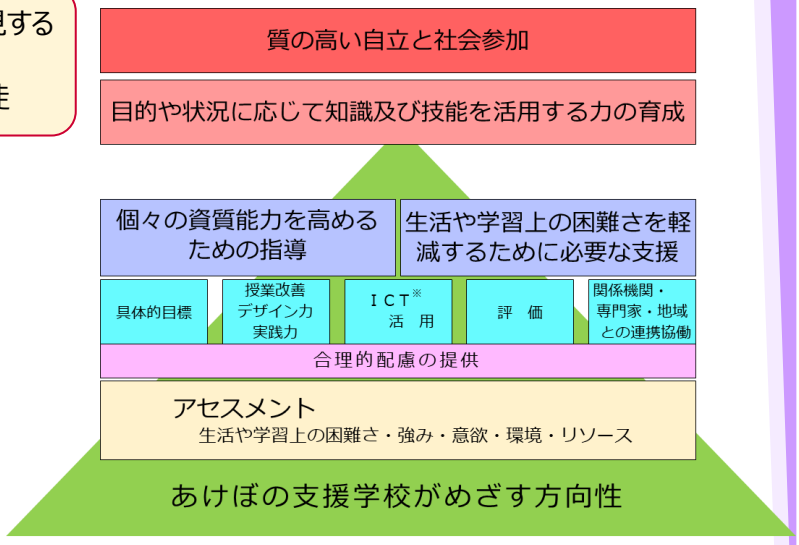
○「いきいきと」元気に共に楽しく生活しながら目標を実現する児童生徒
○力を最大限に発揮し、可能性を追求していく児童生徒

小学部　身近な人やものに興味・関心をもち、周囲からの働きかけを受け入れ、自ら関わろうとする児童

中学部　自ら積極的に関わっていく力を養い、仲間と協調して活動できる生徒

高等部　自立や社会参加に必要な力をもち、主体的に生きることができる生徒

めざす方向性



※ICT：Individualized（個々の）Characterized（特性に応じた）Tool by the disability（支援機器）
教材教具・情報機器・補助具等

めざす学校像

○児童生徒も教職員もいきいきと成長する学校
○質の高い自立と社会参加を目指すために、児童生徒が目的や状況に応じて知識及び技能を活用する資質能力を身につけることができる学校
○「個々の資質能力を高めるための指導」「学習や生活上の困難さを軽減するために必要な支援」を実態に応じて提供できる学校
○あけぼの医療福祉センターとのチームアプローチによる指導を充実する学校
○地域、関係機関と連携し特別支援教育を推進する学校
○事務室の経営参画を推進し教育活動と予算執行を計画的・組織的に行う学校